

1. 工事場所

中央自動車道 諏訪 IC～諏訪南 IC間 小早川橋（下り線）と弓振川橋（下り線）

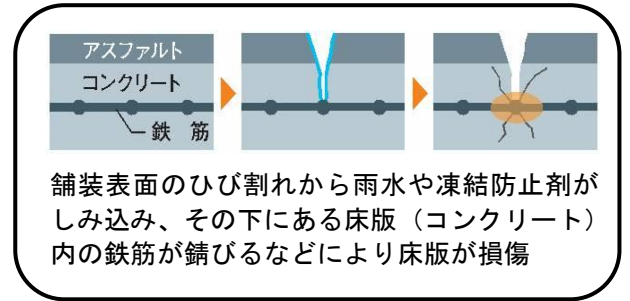
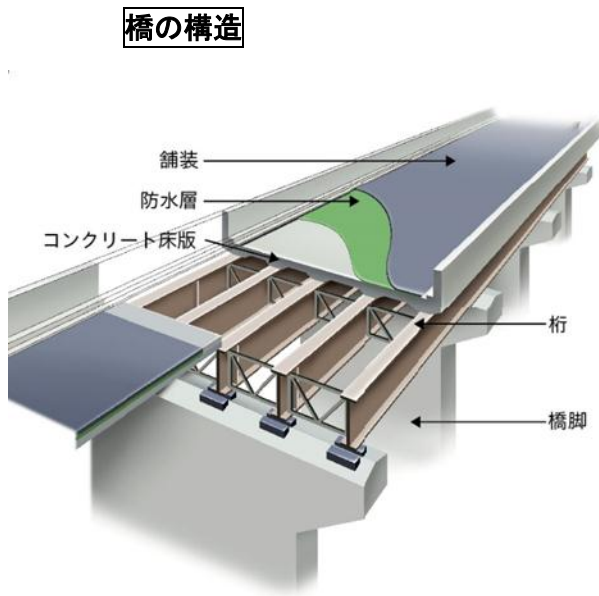


橋梁名	小早川橋（下り線）
開通日	1981年（昭和56年）3月30日（開通から35年経過）
道路名・区間	中央自動車道 諏訪 IC～諏訪南 IC間
所在地	長野県茅野市
橋長	132.0m（全長の床版を取替）
橋梁上部工形式	鋼3径間連続鈹桁

橋梁名	弓振川橋（下り線）
開通日	1981年（昭和56年）3月30日（開通から35年経過）
道路名・区間	中央自動車道 諏訪 IC～諏訪南 IC間
所在地	長野県茅野市
橋長	203.5m（うち鋼単純鈹桁橋39.2mの床版取替）
橋梁上部工形式	4径間連続中空床版＋鋼単純鈹桁橋＋4径間連続中空床版

2. 工事内容

今回の工事は、老朽化により損傷した橋梁の橋桁より上の部分(鉄筋コンクリート床版)を撤去し、新しく工場で製作したコンクリート床版に取り替える工事です。



【小早川橋】



コンクリートのひび割れ



ポットホール

【弓振川橋】

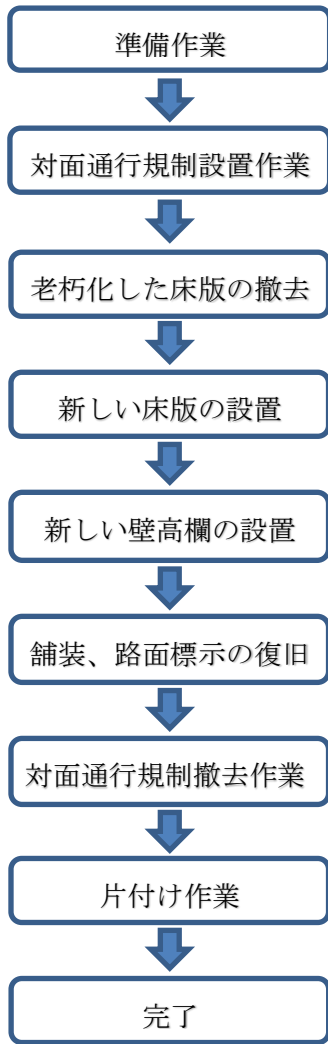


コンクリートのひび割れ



既設床版の劣化状況

【工事の手順と規制種別】



昼間 車線通行規制
(規制を伴う作業があります)

昼夜連続車線規制
及び
昼夜連続対面通行規制
(10月11日～11月30日 51日間)

昼間 車線通行規制
(規制を伴う作業があります)

【工程表】

工種	9月	10月	11月	12月	備考
事前作業					
対面通行規制設置 ～床版取替工 ～対面通行規制撤去					
後片付け作業					
全体工程					

車線規制

昼夜連続対面通行規制

車線規制

【工事状況（イメージ）】

昼夜連続対面通行規制実施中の床版取替状況

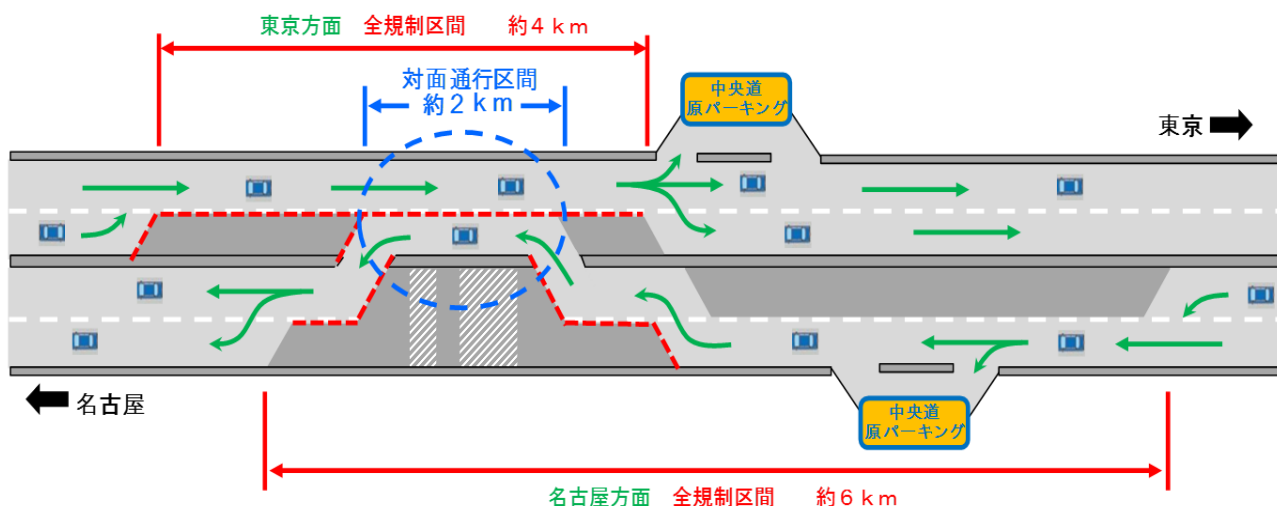


RC 床版撤去状況



PC 床版架設状況

3. 規制内容



床版取替工事にあたり、上下線各2車線の区間を1車線に減少させ、上り線に集約する対面通行規制を実施します。工事期間中は、中央道（上下線）は混雑が予想されます。時間に余裕を持ってお出かけください。

4. お客さまへの影響を最小限とする工夫

工事期間を短縮するため、新しい床版や壁高欄は、工場で製作した製品（プレキャストコンクリート製品）を用いて工事を実施します。

5. 交通規制などの情報

①交通規制などのご案内

懸垂幕、予告看板、リーフレット、ポスターなどで事前にお知らせします。

②NEXCO 中日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報を確認することができます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



③日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報を入手できます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666※

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

携帯短縮ダイヤル「#8011」

④iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話のWEBサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



⑤ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [はい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中央自動車道	八王子局	042 (692) 1620
	甲府局	055 (275) 1620
	諏訪局	0266 (57) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はSA・PAにてお願いします。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



- ・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



- ⑥その他高速道路の情報板、ハイウェイラジオ（1620kHz）、ハイウェイ情報ターミナルなどでもご案内しております。

6. 安全対策および渋滞対策

中日本高速道路株式会社では、工事規制箇所での注意喚起、連続規制などを実施し工事期間中の交通事故防止に取り組んでいます。

①工事規制箇所での追突事故防止

工事規制箇所での追突事故を防ぐため、注意喚起の標識車を工事規制箇所の手前に配置し警戒にあたります。



【ご利用のお客さまへのお願い】

◎ ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、高速道路や周辺の一般国道などが混雑すると予想します。

ゆとりをもった旅行計画をお立て下さい。

◎ 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞が発生した場合には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして追突事故の防止に心掛けて下さい。



◎ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)

